

くめしま

2016 **10** No.175
月号



多彩なイベントが盛りだくさん
イーファ夏まつり開催！！

TOPICS

くめスポっ 韓国シルムと沖縄角力の交流試合
久米島町民運動会のお知らせ
久米島マラソンのお知らせ

人口の推移	
平成28年8月末現在	
男	4,292人(-10)
女	3,834人(-5)
計	8,126人(-15)
🏠	3,982世帯
()の数字は、前月との比較数	

2016世界の久米島ンチュ大会

2016 The World Wide KUMEJIMANCHU FESTIVAL



～おかえりなさい！久米島ンチュ～

沖縄県主催による5年に1度の大きなイベント「世界のウチナンチュ大会」に合わせ、いよいよ「世界の久米島ンチュ大会」が開催されます

歓迎レセプション

10月25日(火) 具志川改善センター大ホール
午後6時開始

今回、世界のウチナンチュ大会に参加される海外在住の久米島出身者約40人が久米島を訪れます。

関連イベントの1つ、24日に開催される海外在住者主催による「ワールドワイド久米島フェスタ」では、久米島町民の皆さんと交流できることをとても楽しみにしています。海外で活躍している久米島ンチュの皆さんを歓迎しましょう。



関連イベントのご紹介

9月号でも紹介しましたが、久米島ンチュ大会では関連イベントを予定しております。今月号では、久米島研究会主催によるイベントを紹介します。

「世界の久米島ンチュ交流会 in KUMEJIMA」

開催のご案内

10月25日(火) 15:00~17:00 ゆんたく館



久米島研究会
仲地宗俊さん

久米島研究会では久米島博物館との共催で世界の久米島ンチュ大会関連行事の一環として「世界の久米島ンチュ交流会 in KUMEJIMA」を開催します。

交流会では、世界で活躍している久米島ンチュの皆さんとの交流を深めるとともに久米島を世界に発信していく取り組みについて話し合います。「外国から見た久米島」、「久米島出身者のネットワークづくり」について、字仲地出身の朝子・モートンさん(アメリカ・フロリダ州在)と字嘉手苅出身の悦子・チデスターさん(アメリカ・ユタ州在)のお二人に、また地元の立場から、山城久美子さん、松山悦子さん、大道 敦さん、嘉手苅一さんにお話をいただき、これらをもとに参加者全員で議論をしたいと思っております。多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

お問合せ 世界の久米島ンチュ大会事務局 ☎985-7121 world-kume@town.kumejima.okinawa.jp

沖縄ハワイクリーンエネルギー協力

「第7回海洋エネルギーシンポジウム&ワークショップ」



2010年6月、経済産業省・米国エネルギー省・沖縄県・ハワイ州の4者による「沖縄ハワイクリーンエネルギー協定」に基づくプロジェクトとして、毎年久米島町およびハワイ州ハワイ郡コナにて交互に開催されている本会は本年度、9月16日(金)・17日(土)の両日、具志川農村環境改善センターをメイン会場に開催されました。

16日(金)午前中の海洋深層水関連施設見学に続き、午後から具志川農村環境改善センターにおいて、シンポジウム&ワークショップが行われ基調講演に始まり、沖縄ハワイクリーンエネルギー協力等の概要紹介や最新動向報告が発表され、17日(土)は、海洋エネルギー関連の発表やパネルディスカッションも行われ、発表者は久米島町内企業の発表から海洋温度差発電関連企業やハワイ州および韓国からも来島し発表しました。また、ランチタイムを利用しハワイ州コナへ短期留学に参加した、久米島高校の又吉ひめのさん、平田未羽さん、末吉晃さんの発表と「第58回全国学芸サイエンスコンクール」の理科自由研究部門で入選した、大岳小学校の中村青空くんの発表も行われました。

次回開催は、来年ハワイ州コナにて行われる予定です。



久米島町・ハワイ郡姉妹都市提携5周年記念セレモニー

9月16日(金)、リゾートホテル久米アイランドにて久米島町・ハワイ郡姉妹都市提携5周年記念セレモニーが行われました。2011年にハワイ郡で締結され、毎年、海洋エネルギー



ワークショップと同時開催され、今年で節目の5周年となり、久米島町とハワイ郡政府による挨拶や「友好の泡盛」仕注ぎ式が行われ、会場にはハワイアンフェスティバル参加者や海洋エネルギーシンポジウム&ワークショップ参加者も会場に駆けつけ、盛大に実施されました。

【第9回全国離島交流中学生野球大会(離島甲子園)】が開催されました。

「第9回全国離島交流中学生野球大会(離島甲子園)」が、8月22日～26日まで島根県隠岐の島町で開催され、本町選抜チームの「久米島イーグルス」は昨年に続き、見事準優勝を果たしました。球美中学校・久米島西中学校の生徒で結成された久米島イーグルスの子ども達は、積み重ねた練習の成果と持てる力を十二分に発揮し、厳しい戦いを勝ち抜いてくれました。町民の皆様の温かいご声援ありがとうございました。

【大会の戦績】

- 2回戦 4-1 五島パラモン(長崎県)
- 準々決勝 3-2 新上五島ファイブスターズ(長崎県)
- 準決勝 2-0 佐渡市中学校選抜(新潟県)
- 決勝 0-7 宮古島アララガマボーイズ(沖縄県)



町民の皆様の温かいご声援ありがとうございました。

球美の日韓国シルムと沖縄角力の交流試合



9月3日、球美の日のイベントで韓国シルムとの交流試合がイービーチホテル内の会場にて開催されました。韓国シルムと沖縄角力は競技内容が似ていることもあり、1975年の沖縄国際海洋博覧会にて「韓国シルム・沖縄角力交換競技大会」が行われ、今年は親善40周年記念として久米島大会が開催されました。交流試合では、韓国シルム・沖縄角力の両方の試合が行われ、大いに会場を盛り上げました。

軽量級	優勝 仲村 昭吾	重量級	優勝 宮原 金星
	準優勝 チェ ヒミン		準優勝 照喜名 圭治

仲地角力大会



9月4日、仲地農村公園において、「仲地角力大会」が開催されました。雨が降る中試合が開始されましたが、今年の最終場所ということもあり多くの観客が訪れました。また、北大東や糸満など島外からの参加の他、前日に続き韓国シルムの選手も4人参加しました。

試合が進むにつれ、雨も止み白熱した試合が繰り広げられ、一般の部では前日の交流試合重量級でも活躍した宮原金星選手が優勝しました。

【小学生の部 低学年の部】

- 優勝 宇根 己道
- 準優勝 上里 武史
- 3位 玉城 大飛
- 敢闘賞 伊集 楽人

【小学生 高学年の部】

- 優勝 高嶺 蓮
- 準優勝 安里 祐介
- 3位 比知屋 祐太
- 敢闘賞 保久村 颯也

【中学生の部】

- 優勝 玉城 一冬
- 準優勝 系数 千尋
- 3位 新川 怜央
- 敢闘賞 喜久村 あみ

【一般の部】

- 優勝 宮原 金星
- 準優勝 仲村 昭平
- 3位 照喜名 圭治
- 敢闘賞 佐久川 治幸
- 技能賞 仲村 隆秀

日時：10月9日(日)
午前8時45分集合
場所：仲里総合グラウンド

第14回 町民運動会

テーマ
のばせ体力 深めよ、町民の和

主催：久米島町民運動会実行委員会
主管：久米島町教育委員会・久米島町体育協会

プログラム

開会式(集合8時45分、入場開始9時10分)

- 役員、選手団入場
- 開会宣言 桃原秀雄(大会副会長)
- 町旗掲揚
- 優勝旗返還 清水チーム
- 大会長挨拶 大田治雄(大会長)
- 激励のこぼし 幸地 猛(町議会議長)
- 審判長注意 盛本 實(審判長)
- 選手宣誓 なかさと東チーム代表
- ラジオ体操 大岳小学校 児童
- 競技開始宣言 平良朝春(競技部長)
- 開会通告 アナウンス

午前の部

- 選手集合 8:45 役員・選手
- 入場行進 9:10 役員・選手
- 開会式 9:30 ☆全町民が参加し楽しい大会に!
- 100m 9:50 小・中・高生男女、一般男女(30代・40代・50代)
- かけっこ(30m) 10:40 町内全幼児
- 障害物リレー 10:55 小学1年～6年
- 団体競技(組合せリレー) 11:10 40代以上、夫婦
- グラウンドゴルフでチャチャチャ! 11:25 65歳以上
- 偲ざし 11:40 一般以上
- 昼食 12:00 ☆家族揃ってなごやかに楽しく

午後の部

- 1500m 1:05 高校生以上
- 学年継承リレー 1:15 小学生男・女
- 年代別リレー 1:25 中学生・高校生・一般(男)・30代・40代・50代
中学生・高校生・一般(女)・30代・40代・50代
- バラエティーリレー 1:35 婦人・女性
- リム回しリレー 1:50 50代以上
- 夫婦2人3脚 2:00 夫婦
- 足ヒレリレー 2:15 30代
- 職域リレー 2:25 町内各職場
- 400mリレー 2:45 小(男・女)、中(女)、高(女)、一般(女)、40代(男)
- 800mリレー 3:05 中学(男)・30代(男)
- スウェーデンリレー 3:15 高校(男)・一般(男)
- 団体競技(ムカデ競争) 3:35 小・中・高、婦人、一般(各5人)
- 閉会式 3:50 ☆閉会式は全員が参加してにぎやかに

閉会式

- 役員、選手団入場
 - 閉会通告
 - 成績発表
 - 表彰
 - 総評
 - 町旗降納
 - 閉会宣言
 - 役員、選手団(全町民)退場
- アナウンス
盛本 實(審判長)
大田治雄(大会長)
吉野 剛(大会副会長)
アナウンス

☆かけっこ&グラウンドゴルフでチャチャチャ!に参加しよう☆

町民運動会では元気なちびっ子からお年寄りの皆様まで楽しく気軽に参加できるようプログラムにかけっこ(30m)とグラウンドゴルフでチャチャチャ!を取り入れています。

●グラウンドゴルフでチャチャチャ!

- 対象→65歳以上の皆さん
(参加方法)
○各チームの代表者又は監督と相談して下さい。
○掲揚台前の控えテントに11時10分に集合。
※スティック、ボールは事務局にて準備致します。

●かけっこ(30m)

- 対象→幼稚園生以下
(参加方法)
○掲揚台前の控えテントに10時20分までに集合して下さい。
※保護者の皆さんはゴール前でお子さんをお待ちください
☆参加したちびっ子全員に参加賞をプレゼント!

1位目指してがんばるぞ!

お知らせ

☆トイレが混み合うことをさけるためにグラウンドの海側にあるトイレの横に仮設トイレ(女性用)を2棟設置しておりますのでご利用ください。

☆選手変更については、午前の種目は開会式終了後までに、午後の種目は午前中までに報告して頂きますよう宜しくお願い致します。

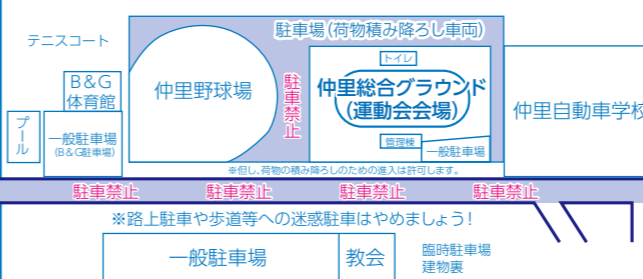
お願い

～路上駐車禁止～

路上駐車は、企業や観光客、その他多くの皆様へ大変ご迷惑をおかけすることになります。臨時駐車場を準備しておりますので、案内標示に従い臨時駐車場をご利用下さい。皆様のご理解・ご協力を宜しくお願い申し上げます。

駐車場のご案内

車でお越しの方は、下図の一般駐車場をご利用下さい。事故防止のため駐車禁止場所を設けています。グラウンド海側(トイレ裏)の駐車場については、荷物の積み下ろし等の車両に限り許可します。



婦人検診のお知らせ

10月は「がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン月間」
あなたを必要とする人のためにもがん検診を受診しませんか

国民の2人に1人が「がん」になり、3人に1人が「がん」で亡くなっています。日本人にとって「国民病」と言っても過言ではない状況となっています。

「乳がん検診」について

乳がんは女性に一番多いがんで、40～50代をピークに発症や死亡が増加しています。日本人女性の12人に1人が生涯で乳がんにかかる恐れがあります。乳がんは、小さいうちに見つけると治る可能性の高い病気です。早期に見つかり、適切な治療を受けた場合、90%以上は治ります。また、乳がん検診(乳房マンモグラフィ)は、死亡率減少効果がはっきりと証明されたがん検診です。40歳以上の女性は2年に1回、検診を受けましょう。特に50歳以上の方に対しては強く検診を勧めます。

「子宮頸がん検診」について

近年、39歳以下の日本人女性で子宮頸がんの発症や死亡が増えています。子宮頸がんは女性なら誰でもかかる可能性のある病気です。若い女性(20～30代)は乳がんに次いで2番目に多いがんです。

子宮頸がん検診は、死亡減少効果の期待できる有効ながん検診です。がんになる前の「前がん病変」やごく初期のがんを高精度に発見でき、治療も小さい範囲の簡単な手術で完治することもできます。20歳以上の女性は2年に1回、検診を受けましょう。特に25歳以上の方には強く検診を勧めます。

町では、11月12日～11月15日の間に乳がん・子宮がん検診の集団健診を実施します。対象の方にはこれから通知でご案内します。この機会にぜひ検診を受けましょう！

お問合せ 福祉課 健康づくり班 ☎985-7124

こども医療費助成事業に係る貸付制度

こども医療費助成の新たな制度が始まります。

●「貸付制度」とは？ 医療機関窓口での支払いが困難な方に対して、町が医療資金を貸し付けることにより、こどもの疾病の早期治療を目的としています。

病院で、久米島町長が交付する資格認定証(貸付制度)と保険証を提示して受診し、保険の自己負担分の支払いを保留します。利用者は町から医療資金を借り受け、病院に自己負担分の支払いを行います。町からの貸付金はこども医療費助成金により返済される方法です。

※医療費の自己負担分の支払いが困難な方でも資金を借り受け安心して治療が行えます。

●いつから始まるの？ — 平成28年10月から登録医療機関で貸付制度を利用することができます

平成28年10月受診分から、以下の登録医療機関(平成28年10月時点) 1. 公立久米島病院 2. 県立病院

●何か特別な手続は必要ですか？ — 役場で手続を行う必要があります！

貸付制度を利用するためには、役場福祉課窓口で資格の認定を受ける必要があります。

制度を利用できる方は、

- ・ こども医療費助成事業の対象者であること
- ・ 非課税世帯であること

ただし、医療費が入院等による高額で支払いが困難と市町村長が認める方を含むであり、町長の審査のうえ資格認定証を交付します。

●全ての医療費が対象になるの？ — こども医療費助成事業の対象となる経費です

こども医療費助成事業で助成できる経費となります。保険外診療、入院時食事療養費、選定療養費(紹介状無しで大きな病院を受診したときの初診加算料など)は病院窓口で支払う必要があります。

お問合せ 福祉課 こども医療費係 ☎985-7124

認知症サポーター養成講座 随時開催します！



認知症サポーターとは、なにか特別なことをする人ではありません。認知症について正しく理解し、偏見をもたず、認知症の人や家族を温かく見守る応援者として、自分のできる範囲で活動します。自分自身の問題と認識し、友人や家族に学んだ知識を伝えること、認知症の人やその家族の気持ちを理解しようと努めることもサポーターの活動です。

対象者: 久米島町在住(もしくは在勤、在学)している町民を対象に実施します。また、5名以上より講座を開催したいと思います。

※日程や時間、場所等は、受け付け後調整し決定します。随時受け付けていますので、お気軽にご相談下さい。

お問合せ 福祉課 包括支援センター ☎985-7124

『具志川城跡発掘作業員』の募集について

【作業内容】 具志川城跡発掘作業及び清掃作業

【募集人数】 3人

【募集要件】 普通自動車免許、島内在住者で明るく健康な方。文化財に興味のある方。

【勤務期間】 平成28年10月26日(水)～平成29年1月31日(火)(予定)

【勤務条件】 ①勤務時間 8:30～17:15(週4日勤務) ②休日: 日・月曜日、祝祭日

【待遇】 日給7,900円、社会保険・労災保険 有り

【その他】 久米島町賃金職員管理規定に基づく

【募集期間】 平成28年10月1日(土)～10月15日(土)【提出書類】履歴書

【提出先および問い合わせ先】久米島博物館(896-7181) *月曜日休館

2016世界の久米島チュ大会関連企画展

久米島博物館では、世界の久米島チュ大会開催を記念し、関連企画展を開催します。町民の皆様をはじめ、久米島出身者やご親戚の皆様の来館をお待ちしています。

【開催期間】平成28年10月22日(土)～11月13日(日)

【開催内容】

①『久米島のサンバ写真展』(博物館講堂)

三浦重光さん(愛知県岡崎市在住)による久米島で観察された迫力満点のサンバの写真展。写真展に先立ち10月15日(土)には「サンバ観察会」を開催予定。

②『ハブヒルパネル展』(博物館ロビー)

米軍統治時代(本土復帰前)の久米島を当時駐留していた米兵が撮影した写真を展示する『ハブヒルパネル展』。当時の人びとの生き生きとした表情や水田などの美しい風景など、懐かしい写真の一部を展示します。博物館では平成15年以来、13年ぶりの開催です。

③『久米島の文化財展』及び『古文書修復展』(特別展示室)

町内にある貴重な文化財や最新の調査・整備状況を紹介する展示会。『具志川城跡(町仲村渠、国指定)』整備状況や平成25年度に修復した『島尻の石墓(町島尻、町指定)』のほか、平良朝正氏(字比嘉出身)制作の古民家模型のうち、かつて久米島関係の模型を4点を展示します。また、沖縄振興特別推進交付金によって修復を終えた県指定有形文化財『上江洲家資料(歴史資料)』の原本と翻刻本の一部を公開し、事業の成果について初めて紹介します。

久米島町史編集委員会だより

久米島町史編集委員会では『久米島町史通史編(平成30年度予定)』刊行に向けて、今年11月より沖縄戦当時の久米島や戦後から本土復帰までの久米島について聞き取り調査を始める予定です。

戦争体験や戦中・戦後の生活の様子についての聞き取りを行うほか、各字の戦災地図作成等を行う予定です。実施に当たり、証言できる方の紹介について各字老人会へ依頼を行いますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

久米島町史編集委員会事務局では体験者の証言できる方に関する情報のほか、久米島町に関する文書や資料、写真等を集めています。資料や情報の提供についてご協力よろしくお願いいたします。

【連絡先】久米島町史編集事務局(久米島博物館内、896-7181)

久米島博物館10月の休館日、特別開館のお知らせ

休館日 毎週月曜日

お問合せ 久米島博物館 ☎896-7181(月曜日休館)

音楽で広がる輪

ドラムサークルが開催されました

9月4日、銭田公園にて久米島のアフリカンバンド tumba による「ドラムサークル」が開催されました。

「ドラムサークル」とは、輪になって打楽器を叩く参加型の即興音楽会で、年齢・楽器経験・身体自由度等に関わらず、誰でも楽しむことができます。

コミュニケーション能力の向上、ストレス発散やリラクゼーション、自己表現力向上、協調性を養う等、様々な効果が期待でき、世界中で開催されている取り組みです。

銭田公園の自然の中で始まった久米島ドラムサークルは、各々が心地よいリズムを刻みながら自己紹介をし、和やかな雰囲気の中で行われました。

途中の休憩時には参加者の一人がサンバを教えるなど、森のパーティ会場のような一場面もありました。兄弟で参加した當間伊万里さん(仲小3年)と大也くんは「太鼓を叩けた事と、叩き方を教えてもらった事が嬉しかった。リズムに合わせて物を回した時にウルトラマン(の人形)が回ってきたのが面白かった」と話しました。ファシリテーターを務めた田村圭介さんは「初めてのドラムサークルで40人を超える人が集まってくれて嬉しい。今後、保育園や老人施設などでも活動を行っていきたい」と目標を語りました。



エイサーや歌やダンスに大盛り上がり

2016 イーフ夏まつり

イーフ夏祭り実行委員会主催による「2016 イーフ夏まつり」が8月27日、イーフビーチ駐車場にて開催され、多くの島民や観光客が訪れました。まつりは、なでしこ保育園の園児の和太鼓に始まり、フラダンス、ライブなどが行われ、初企画であるイーフバーガー、ヒージャー汁早食い競争では白熱した戦いが繰り広げられました。また、女子アームレスリング大会では、島外から来られた方も参加し、会場を大いに盛り上げました。

久米島町で初めての津波避難ビルを指定しました

津波避難ビルを指定しました

久米島町で初めて津波避難ビルとしてホテルマリントラス久米島、リゾートホテル久米アイランドの両ホテルと9月1日付で協定書を締結しました。

イーフ地区は、宿泊施設、多くの島民の利用する海水浴場・観光関連施設が集中する場所となっており、いかにしてより迅速に、安全に避難する為の場所を確保し町民及び来島者の安全を守るかが課題でした。

この津波避難ビルの指定により、今後は津波が襲来する場合において町民・来島者の迅速な避難が期待され、ひいては地域全体の防災に貢献するものと考えられます。



留学して学んだ経験を今後の糧に

コナエナ高校への留学報告会

前村幸秀人材育成基金を活用し、ハワイ州のコナエナ高校への留学を行った久米島高校の又吉ひめのさん、平田未羽さん、末吉晃さんが9月5日に大田町長を訪れ成果報告を行いました。3人はそれぞれ、ホームステイ先での出来事や、学んだことなどを話し、又吉さんは「人々や気候、食べ物や沖縄と似ていた、言葉が伝わらなくても、伝えようとするのが大切だと学んだ。」と述べました



ボランティア研修を通して福祉を学ぶ

沖縄大学傾聴ボランティア研修

沖縄大学人文学部福祉文化学科の学生達が9月13日～14日の日程で、3回目の傾聴ボランティア研修に訪れました。今回は台風の影響で3泊4日の予定が1泊2日になりましたが、町長表敬や、障がい者・高齢者の施設で実習を行う等、短い時間の中、精力的に活動を行いました。1日目にふれあい公園で出逢ったおばあ達とゆんたくした比嘉咲綾さん(1年次)は、「皆さん久米島が好きだから離れないと話しており、介護がまだ充実している本島に住むより、昔から住み慣れていたところで生涯を過ごす大切さなども学びました。」と話しました。2日目の朝に仲里庁舎を訪れ、大田町長から久米島の町づくりや地域福祉についての講話を聴き、松田沙紋さん(1年次)は、「久米島は産業で新しい取り組みを行っている事、教育に力を入れている事などを教えていただきました。久米島を活性化させようと多くの事にチャレンジしているんだと思いました。」と感想を述べました。



防災対応力の向上を目指して

久米島町防災訓練が行われました

9月4日に久米島町防災訓練が行われました。今年度は、日曜日の実施となり、例年とは違った形での訓練となりました。

参加人数については、実数897人と例年に比べて、少ない状況ではありましたが、具志川改善センターでの、防災資機材の取扱訓練、消火実演、非常食の試食、災害時給水車の展示では多くの町民の参加があり、町民参加型の訓練となりました。

次年度以降は、町民一人一人が防災に対する意識を更に向上させ、災害に強い島にするため、この防災訓練を充実させることを目標としています。



9月3日は「球美の日」

久米島観光のセレモニー

久米島観光の日に定められている9月3日「球美の日」にセレモニーがイーフビーチホテルにて開催されました。セレモニーの前には「球美の日」のイベントとして、韓国シルムと沖縄角力の交流試合や久米島観光大使である田中律子さんによるSUPヨガの魅力について講演が行われました。また、セレモニーでは久米島での感動のシーンや心に残る風景などの写真を応募いただいた球美の日フォトコンテストの表彰式が行われたほか、久米島のゆるキャラく～みんの誕生日も祝われ、「球美の日」を盛り上げました。



消防だより



久米島消防
☎985-3281

防災の日

防災の日とは、「政府、地方公共団体等関係諸機関をはじめ、広く国民が台風高潮、津波、地震等の災害について認識を深め、これに対処する心構えを準備する」こととし、毎年9月1日を中心として「防災思想の普及、功労者の表彰、防災訓練等これにふさわしい行事」が各地で実施されます。



9月4日久米島町防災訓練が実施されました。この訓練は、大地震・大津波を想定し多くの町民が地震・津波から命を守ることが出来るよう避難訓練の実施、防災資機材の取扱訓練、消火器取扱訓練等が行われ多くの町民の皆さんが参加されました。近年、地震や台風等の発生が多くいつ私たちの身に降りかかるか分かりません。いま防災について改めて考え、一人ひとりが出来ることを家族で話し合い日頃から自然災害に備え、万全な準備をしておきましょう。

住宅用火災警報器の義務化について！

① なぜ「住宅用火災警報器」が必要なのか？

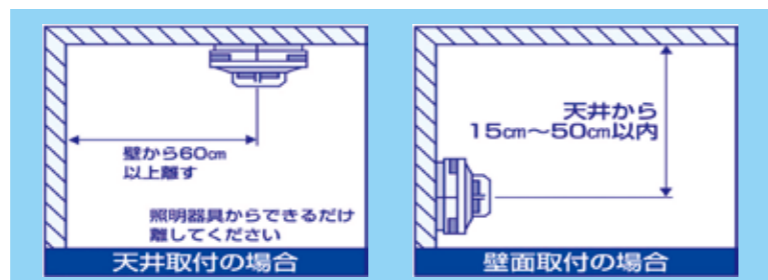
- ・火災の発生に気づくのが遅れ、「逃げ遅れ」によって多くの方が亡くなっています。
- ・火災の発生時間は、22時から翌朝6時までの就寝時間帯に多く発生しています。
- ・9割が住宅火災で亡くなっています。
- ・6割が65歳以上の高齢者です。

② 住宅用火災警報器の種類は？

- 煙式**：煙が住宅用火災警報器に入ると音や音声で知らせます。
- 熱式**：住宅用火災警報器の周囲温度が一定の温度に達すると音や温度で知らせます。

③ どこに取り付けるのか？

住宅用火災警報器は原則として、寝室と寝室がある階段には、必ず設置しなければなりません。取り付け方法も定められていますのでイラストを参考にしてください。



※火災の早期発見と『逃げ遅れ』を防ぐために

住宅用火災警報器を設置しましょう。

※火事・救急・救助は119番へお願いします。

○消防法及び市町村条例(平成23年6月施行)により、すべての住宅に火災警報器が義務づけられました。

8月出動状況()は、平成28年累計

●救急…38件(282件)	●風水害…0件(0件)
●火災…0件(3件)	●捜索…0件(3件)
●救助…0件(5件)	●その他…4件(14件)
合計 42件(307件)	

島ぐらしコンシェルジュ WELCOME HOME

★島コンたいむす★

輝く！島人インタビュー

第3回 株式会社沖縄長寿苑
代表取締役 日高 悠平さん

移住定住相談窓口の「島ぐらしコンシェルジュ」が、輝く島人に島のことを色々教えてもらいます！

今回のインタビューは古谷です！



儀間出身。(株)沖縄長寿苑代表取締役・(株)未来ステーション代表取締役、スイーツ久米島(株)取締役・宅地建物取引士。大学の4年間と不動産勤務の3年間を本島で過ごす。島に戻ってからは父親の食品加工事業を引き継がれると共に、ご自身でも障害者の方向けの就労支援事業(株)未来ステーションを立ち上げたそうです。



Q.Uターンで感じた「島ならではの」エピソードは？

大学の企業実習で役場の環境保全課に受け入れていただいたとき、ハブを捕ったり、草刈りをしたりして、これは島ならではのなと思いました。その後島に帰ってきたら、今度は祭りのクジの景品にヤギがいたことも結構衝撃でした。

Q.今、島で取り組んでいることは？

久米島は今、人が減っていったるじゃないですか。みんなそれぞれ島のために動いているんだけど、「点」で動いている。これをつないで「面」で動けないかなと。三年くらい前から食品加工の仕事をしていますが、当時は規格外で農家さんが処理に困っていたゴーヤを父親がもったいないと買い取って、ワタをとって乾燥させて大きな企業に出した。でも職員だけで加工していたら間に合わず、地域の人や久米島の社会福祉協議会が運営していた障害者支援施設の曙作業所(現・地域活動支援センター「さくら」)に「お願いします！」と振ったんです。そうしたらきれいに、大量にやってくれて。今まで自分たちの中でだけでやって、処理できなかったものが、役割分担・分業したらうまく回った。それをきっかけに福祉課や社協に協力してもらって、独自の法人として障害者の就労支援を立ち上げました。一次産業のもの、規格外の物、副産物などを生産者から買い取って、就労支援のメンバーで一次加工して、付加価値をつけて出すという取り組みです。

障害者の方たちや、おじいおばあに加工してもらえば、加工する方も農家さんも助かるし、お互いないと困るみたいな関係を目指しています。支援とついでに、逆に支援されてるという感覚です。

Q.これからやりたいこと

島の資源を無駄なく活用できる仕組みをつくっていきたい。例えば島内に一斉に呼びかけて、収穫の時だけ、この季節だけ、という仕事に時間のある人に来てもらったり、売れ残ったお弁当やまだ使える粗大ごみとか段ボールや新聞紙など、呼びかけて必要な人に活用してもらえる仕組みがあるといいと考えています。「なるべく捨てるものがないように」というのは意識してやっています。軌道にのるまでには時間がかかるけど、という感じです。あとは、若手に自分の創業時の経験を伝えたりして、育成に貢献していきたいですね。

Q.悠平さんにとって久米島はどんな島ですか？

「資源の豊富な島」ですね。資源の内訳が大事なんです。普通「人・物・カネ」でしょう。でも久米島は「人・物・時間」なんです。時間はたっぷりある、Time is Money(時は金なり)です。時間はお金に換えることが出来る。この島の資源を活用して「面」で動けば、みんなが総活躍できる可能性のある島ですね。

ありがとうございました！

もっと詳しく読みたい、他の方のインタビューも読みたい方は [Q久米島 島ぐらしガイド](#) で検索

島コンニュース!

移住定住推進計画策定のための第2回部会会議と行政若手職員ワークショップを開催しました！

8月29日に移住定住推進計画策定のための第2回会議を開催し、「町民・区長・島コンが共同で課題解決に向けて活動していくこと」「町が必要としている移住者」について協議しました。

9月7日には、将来行政の中心となっていく若手職員のワークショップを開催し、「久米島で暮らしてよかったこと」「島の20年後の姿」について意見を交わしました。会議の詳細はHPでご報告していますのでご覧ください。

※お問合せ※

企画財政課 島ぐらしコンシェルジュ

HP: <http://www.shimagurashi.net> 「久米島 島ぐらしガイド」で検索
Tel:985-7122 FAX:985-7080



少しずつ掲載情報も増えています！
求人・住宅情報登録のリクエストも受付中です！

公立久米島病院だより



高齢者の健康シリーズ⑩

—— 排尿の障害 ——
病院長 深谷 幸雄

それでは排尿障害に入ります。排尿障害には尿が出にくい状態と出なくていい時に出てしまう状態があります。今回は尿が出にくい状態Ⅱ尿閉についてお話ししましょう。代表的なものが高齢者の男性に多い前立腺肥大症です。前立腺は膀胱から尿道が出ている部分にあり、尿道を包み込んでいます。前立腺が肥大すると、内側にも肥大して尿道を狭くしてしまふのです。この病気は70代の男性でおよそ12%の方が持っています。排尿症状、残尿、前立腺の肥大で診断されます。排尿症状とは①尿勢低下 ②尿線途絶 ③腹圧排尿 ④開始遅延 ⑤終末尿滴下 などの症状を言います。残尿とは排尿が終わった時点でもまだ膀胱に多くの尿が残っている状態です。ですから少し尿が膀胱内に追加されるだけで尿意が出てきますから、いわゆる頻尿という症状となるのです。治療としてはまず飲み薬で対処します。飲み薬でも改善されない場合は肥大の程度などによって内視鏡で前立腺を削る手術を選択する場合があります。前立腺肥大の中に前立腺癌が潜んでいる場合があります。もちろんこの場合は前立腺癌の治療となりますから内服薬やその他の治療法も変わってきます。前立腺肥大以外の原因で尿が出にくくなる病気に神経因性膀胱というのがあります。膀胱の

出口の尿道の周りには前立腺と併に尿道括約筋という筋肉が尿道を取り巻いていて、蛇口の役割をしています。排尿をする特には膀胱の筋肉が収縮して内部の圧を高めると同時に尿道括約筋がゆるんで尿が尿道から出ていくようになります。これらの筋肉の動きは神経によって行われます。仮にこの尿道括約筋を支配している神経の機能が異常を起こし筋肉が緩まないとおしっこを出したくても出せなくなってしまうのです。これが神経因性膀胱による尿閉です。神経因性膀胱の原因には、脳の中核の障害である脳血管障害、パーキンソン病、認知症、脊髄の障害、末梢神経障害などがあります。これも内服治療が第一ですが、それでも良くならない時は間歇的自己導尿などで対処します。



風の帰る森

定期便り



第12号

今月の担当
久米クリエーション
渡辺 信介

風の帰る森施設の詳細設計が始まりました。今回はコンセプトの報告です。



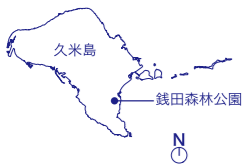
風の帰る森イメージパース/作成久米クリエーション

東日本大震災にあった福島の子供、そして久米島の子供達が島の風と土と水に触れ全身で安心して自然を感じることができる場所づくりとして風の帰る森プロジェクトは進行中です。PJは現在施設本体の詳細設計段階です。今回はプロジェクトのコンセプトを紹介します。

(※コンセプト紹介文は島外向けの案内文からの転用です)

1. 風の帰る森のはじまり

「沖縄・球美の里」という震災にあった福島の子供達を保養するための施設が久米島にあります。この球美の里の支援者の友人にあたる陶芸家の堀野富洋氏が久米島を訪れ島に吹く独特な風に出会ったことがプロジェクトのはじまりです。



銭田(ぜんだ)森林公園

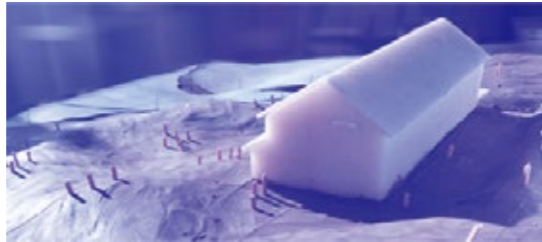
久米島は沖縄本島から西へ100kmに位置する人口約8千人の島で、「風の帰る森」は島の南東部に位置する「銭田森林公園」が計画地です。銭田森林公園は、青い海が眼下に広がり、スハラを背負った久米島のなかでもひととき豊かな環境の場所です。

2. 風の帰る森が目指すランドスケープ(風景)

子供達が自然の中で夢になって遊ぶことができる場所。コンクリートやプラスチックなどの人工物は極力なく、屋外の遊び場の地面には起伏がある。子供達はいつの間にかすべての感覚を使って身体を動かし時間を忘れて遊ぶ場所。そんな風景を目指します。

3. 風の帰る森の施設概要

「風の帰る森」は宿泊・児童館・学童・図書館の4つの機能を備えた延床面積約1千m²の施設本館を中心に銭田森林公園の自然の中で感性を磨く体験ができる場所です。2017年秋のオープンを目指し計画中です。



模型イメージ

久米島と福島の子供達と一緒に遊べる場所であり、旅行で久米島を訪れた子供達も遊びに来る場所です。

4. 風の帰る森に込める想い

「風の帰る森」という名前には、自然に対する畏敬の念が込められています。土地は今を生きる人のものではなく数代先の人のものです。久米島は良い風が吹く島です。育っていく子供達の記憶に残り、大人になって心の中で帰ることができる場所でありたい。そんな想いが込められています。

お問合せ プロジェクト推進室 ☎098-985-7141

農業委員会だより

農業委員会総会(許認可業務の審議会)が開催されました。

町農業委員会では、8月25日仲里庁舎において、平成28年度第5回農業委員会総会を開催し、農業者等からの申請のありました案件に審議しました。

①農地法第3条の規定による許可申請→1件
審議のうえ許可されました。

許可申請書及び届出書等の申請締め切り日 —— 10月17日(月)

農地売ります

農地の売却希望がありますので、お求めの方は農業委員会までご連絡下さい。

- 久米島町宇根シルカイラ原 4筆
- 久米島町宇謝名堂南兼久原 1筆

お問合せ 農業委員会 ☎985-7134

学習のつまづきの背景にあるもの

～発達障がいを知ろうシリーズ⑬～ 小児科医 渡邊 幸

学習につまずきがあったらみんな学習障がい(ⅡLD)というわけではありませんが、子どもが学習につまずく場合には以下のような背景が考えられ、その原因によって対策は異なるため、まずは原因をはっきりさせることが大切です。

①注意・集中の問題・物事を学んで行く上で、先生の話などに注意を向け続けることや、課題に集中して取り組むことは非常に大切な能力です。この力が弱いと、授業中にぼーっとする、テストで設問を読み間違えたり簡単な計算ミスをする、など多くの場面で学習に影響します。ADHD(注意欠陥多動性障がい)やASD(自閉症スペクトラム)ではこの注意集中の問題がある事が多く、学習習得の大きな妨げとなります。

②学ぶ意欲・姿勢の問題・苦手な事(教科)に取り組む事や繰り返し漢字練習などを行うことは努力を要する事です。また、嫌な事があっても気持ちよく切り替えて学習に取り組むこと、人からの誤りの指摘を受け入れること、などは物事を学ぶための基本の姿勢といえ、多くの子にとってこれらの力は無意識に身に付いているものです。ですがADHDやASDの児ではその特性により、これらの事がうまくできずに学習の取り組みを阻んでしまいます。

③協調運動(微細運動+粗大運動)の問題・文字を書くという動作は実は非

常に複雑な運動行為で、姿勢をコントロールしつつ、目と手を協働させながら、最終的には手指の微細運動で行われます。また走る、跳ぶ、バランスを保つ等は粗大運動といわれ運動の基となる能力です。協調運動障害(DCD)は一つの疾患ですが、ASDに合併することも多く、これがあると姿勢が崩れやすい、字がマスからはみ出る、板書が追いつかない、定規やコンパスが使えない、運動が苦手など学校生活の広範囲で困難を生じます。

④視覚機能の問題・眼の機能は視力だけでなく、両目でみる力、動いているものを捉える力、焦点を合わせる力などが合わさっており、学習において大きな役割を担っています。この視覚機能の問題があると、音読の際に読み飛ばしや読み間違いが多い、板書が苦手、キヤッチボールが苦手などの困難を生じます。LDやASDの児で問題となることが多いです。

学習につまずきが見られる場合、まずはこれらの問題が隠れていないかどうかをチェックしてみましょう。それぞれの対策については次回お話しします。

〈久米島町の発達障がい相談窓口〉
親子支援事業：役場福祉課(担当新垣)
☎985-17124
小児科外来：公立久米島病院小児科(担当渡邊) 火曜・金曜の午後

10月11日(火)は体育の日の振替で休診となります。
10月より糖尿病外の担当医師が比嘉盛丈医師から小宮一郎医師変更になります。



10/1 ~ 11/10 の主な日程	
3 月	区長会（仲里）
6 木	集団予防接種（Hib・小児肺炎球菌・四種混合・ポリオ・水痘・MR）
8 土	仲原家島コンオフィスオープニングイベント
9 日	久米島町町民運動会
10 月	体育の日
12 水	法律無料相談（久米島司法書士事務所）
15 土	小体連陸上大会
16 日	集落内清掃
23 日	久米島マラソン
25 火	2016 世界の久米島ンチュ大会
27 木	集団予防接種（Hib・小児肺炎球菌・四種混合・ポリオ・水痘・MR・B型肝炎）
29 土	第24回パークゴルフ月例大会
11 月	
1 火	区長会（仲里）
3 木	文化の日 文化財巡り（文化財保護強調週間）
6 日	久米島町子どもの読書まつり
9 水	法律無料相談（久米島司法書士事務所） 119番の日 秋季全国火災予防運動（～15日）
10 木	集団予防接種（Hib・小児肺炎球菌・四種混合・ポリオ・水痘・MR・B型肝炎）

■点字・大活字広報誌と音声広報CD 明日への声の貸し出し
 1月、3月、6月、7月、9月、12時～13時 ＊ランチ会＊お弁当持参で一緒に食べましょう！
 13時30分～ みんなで歌おう移住の歌
 14時30分～ 隠岐の国から、16 巣立ち
 15時～ いろんな紙で折り紙
 15時30分～ 久米島と比べてみようアフリカの国・アンゴラ
 16時～ 終わりのあいさつ
 ※プログラムは変更になることがあります。
お問合せ
 企画財政課 ☎985-7122

■平成29年久米島町成人式
 平成29年成人式を成人の前日にを行います。対象者には別途通知します。
日時 平成29年1月8日（日）
場所 具志川改善センター
お問合せ
 総務課 ☎985-7121

■仲原家島コンオフィスオープニングイベント
 島ぐらしをより便利にし、移住・定住を推進するために活動している「島ぐらしコンシェルジュ」が、真謝の仲原家にオフィスを移しますので、オープニングイベントを開催します。
 コーヒーとさんびん茶を用意していますので、みなさん遊びに来てくださいね。
日時 10月8日（土）午前10時～午後4時
場所 真謝の仲原家
プログラム
 10時 はじめのあいさつ
 10時30分～ 絵本読み聞かせ
 11時～ 交流ゲーム会

■ふるさと納税めぐります
 ふるさと納税めぐりがとうございました。輝き続ける「ふるさと久米島」のために、大切に活用させていただきます。
 星 好則 様（群馬県）
 鎌田 俊英様（千葉県）

■法律相談
 内容 財産、相続、人権、成年後見金銭、貸借、契約などの法律問題について無料でご相談に応じます。
日時 10月12日（第2水曜日）
 午前9時～午後5時
場所 久米島司法書士事務所
 ※相談は無料、秘密厳守です。
お問合せ
 町民課 ☎985-7123
 久米島司法書士事務所
 ☎985-8083

■行政相談所
 秋の行政相談所を開設致します。行政相談は、行政に関する苦情、意見・要望を受け付け、その解決や実現を促進するとともに、行政の制度や運営の改善にいかしています。行政に関する様々な相談に応じますので、お気軽にご利用ください。
 ※相談は無料で、秘密は堅く守られます。
日時・場所
 10月5日（水） 午前10時～午後4時
 時・具志川改善センター農事研修室
 10月6日（木） 午前10時～午後4時
 時・仲里庁舎1階会議室
お問合せ
 町民課 ☎985-7123

■仲原家島コンオフィスオープニングイベント
 島ぐらしをより便利にし、移住・定住を推進するために活動している「島ぐらしコンシェルジュ」が、真謝の仲原家にオフィスを移しますので、オープニングイベントを開催します。
 コーヒーとさんびん茶を用意していますので、みなさん遊びに来ててくださいね。
日時 10月8日（土）午前10時～午後4時
場所 真謝の仲原家
プログラム
 10時 はじめのあいさつ
 10時30分～ 絵本読み聞かせ
 11時～ 交流ゲーム会



平成28年度小児・身障者割、航空運賃還付申請について

平成28年4月1日以降 JTA・RAC（久米島～那覇）搭乗分の還付申請受付を行っています。あじま一館内「商工観光課」にて申請のお手続きをよろしくお願いいたします。

◇航空運賃（久米島～那覇）還付金額表

運賃種別(種別コード)	片道運賃	還付金額
小児者	離島割引(WK)	5,100円
	小児普通運賃(CH) ※4,900～4,950円	1,550円
身体障がい者	離島割引(WK)	5,100円
	身体障がい者(HF)	7,750円
		3,100円

◇申請の受付は商工観光課（あじま一館）のみで行っております。受付時間：8：30～17：15(12：00～13：00/土・日・祝祭日は除く)
 ◇申請は搭乗後になります。なるべく早めに申請してください。
 ◇搭乗券等は紛失しないよう、十分ご注意ください。

※上記運賃種別コード以外は還付対象外です!! ※小児普通運賃：ピーク期間(7/1～8/31)の料金は4,950円です。

【還付金の申請方法】

※手続きに必要なもの

- 飛行機に乗ったことを証明できる書類
- 離島住民カード(※1)
- 印かん
- 通帳の写し
- 身障者手帳

※飛行機に乗ったことを証明できる書類について

- ①「領収書+搭乗証明書」
- ②「eチケットお客様控え+搭乗証明書」
- ③「搭乗券」or「ご搭乗案内(レシートタイプ)」

①～③のいずれか

【搭乗券】or【ご搭乗案内(レシートタイプ)とは・・・】
 保安検査場へ入場する際に読み取り機にタッチするバーコードのついた券又はタッチした際に発行されるレシートタイプになります。

※1「離島住民カード」の有効期限が切れましたら、再発行後、申請の際、ご提出下さい。
 ※2「領収書」、「搭乗証明書」はホームページより印刷可能です。ホームページ上で発行できない場合は、空港にて発行可能です。

商工観光課（あじま一館）で申請する
 ○必要書類の確認
 ○申請書の記入

指定口座へ還付金振込み
 振込みは、申請した月の翌月です。

お問合せ

航空運賃の還付に関すること	商工観光課	☎851-9162
「離島住民カード」作成に関すること	町民課	☎985-7123

請求忘れないで!!!

11月11日～17日は「税を考える週間」です

国税庁では、国民の皆様に租税の意義や役割、税務行政に対する知識と理解を深めていただくため、毎年11月11日から17日を「税を考える週間」として、集中的に様々な広報広聴施策を実施しています。平成28年の「税を考える週間」は、テーマを「暮らしを支える税」とし、以下のとおり実施します。

- 1 国税庁ホームページによる広報
 - 2 SNSを利用した広報
 - 3 講演会の実施や関係民間団体等との連携
 - 4 社会保障・税番号制度・ICTを利用した申告・納税手続きなどへの国税庁の取組
- 税に関する情報は国税庁ホームページ（www.nta.go.jp）へ
 国税分野におけるマイナンバー制度に関する情報は、www.nta.go.jp/mynumberinfo/index.htm へ
 国税庁法人番号公表サイト www.houjin-bangou.nta.go.jp へ

今年も久米島を駆け抜ける

2016 久米島マラソン 10月23日(日)開催!

お問合せ
久米島マラソン事務局 ☎985-7106



お願い

安全対策の為、交通規制にご理解・ご協力をお願いします。
 ※規制時間は、変動する場合がありますのでご了承ください。
 ※迂回路を **■** 表示しておりますが、その他、コース以外の道路も迂回路としてご利用ください。
 ※スタッフ及び迂回路表示の案内に従って下さい。

ボランティアスタッフ募集

「久米島マラソン」は、町民の皆様の沿道からの心温まるご声援、ご協力により運営されております。「マラソンは苦手……」という方。ランナーのみならずみなさんの心に残る大会を目指し、ボランティアスタッフとして大会を盛りあげてみませんか？

みなさまのご協力よろしくをお願いします。

■エイドステーション

各エイドステーションでランナーに飲物等を配布

■競技役員・大会運営ボランティア

走路コース上の交通整理や競技進行のお手伝い

お問合せ 総務課 ☎985-7121

2016 招待選手

1979年10月18日生まれ。
 栃木県芳賀郡芳賀町出身、
 ホクレン農業協同組合連合会所属

■主な実績

- 2011年 大阪国際女子マラソン 優勝
- 2011年 世界陸上テグ大会 5位
- 2013年 ロンドンマラソン 3位
- 2013年 ゴールドコーストエアポートマラソン 優勝
- 2013年 北海道マラソン 2位
- 2013年 シカゴマラソン 7位

この度は、第28回久米島マラソンのゲストランナーにお招き頂き本当にありがとうございます。
 現役時代、沖縄本島や宮古島で何度も合宿をさせて頂いていましたが、久米島は今回が初めてになります。
 琉球諸島一美しい『球美の島』と呼ばれている久米島。どんな所なのか今からとてもワクワクしています。
 当日はハーフマラソンを走らせて頂く予定です。走ることを愛する皆さんと、大会当日お会いできることを楽しみにしています。



ホクレン
 スポーツアンバサダー
赤羽 有紀子
 (あかば ゆきこ)

■自己記録■

5000m	15'06"07
10000m	31'15"34
ハーフ	1:08'11"
フル	2:24'09"

町民のみなさんへ

みなさんの応援は毎年ランナーから大変好評です。今年も沿道での応援のご協力をお願いします。特にミーフガー付近はランナーが一番嬉しいポイントです。多くの応援をお願いします。フィニッシュ(仲里野球場)でランナーを出迎えた後は、ふれあいパーティーと一緒に盛り上がりましょう。